

第 64 回京都府高等学校陸上競技対校選手権大会要項

兼 第 64 回全国高等学校陸上競技対校選手権大会 京都府予選会要項

< 京 都 I . H >

1. 主 催 京都府高等学校体育連盟・京都陸上競技協会
2. 後 援 京都新聞社・京都府教育委員会
3. 期 日 平成23年6月3日(金)・4日(土)・5日(日)
4. 場 所 西京極運動公園陸上競技場・同補助競技場
5. 種 目 **【男子の部】**(21種目)
100m 200m 400m 800m 1500m 5000m 110mH 400mH 3000mSC 5000mW
4×100mR 4×400mR
走高跳 棒高跳 走幅跳 三段跳 砲丸投 円盤投 ハンマー投 やり投 8種競技
【女子の部】(17種目) []はオープン競技
100m 200m 400m 800m 1500m 3000m 100mH 400mH 5000mW
4×100mR 4×400mR
走高跳 走幅跳 [棒高跳] 砲丸投 円盤投 やり投 7種競技
6. 出場制限 (全国高等学校定時制通信制大会出場者の参加は認められない)
(1) 1種目1校3名以内、リレーは1校1チーム4～6名として、1人3種目以内(ただし、リレーは除く)。
(2) 地区予選会への参加は、各種目とも都道府県予選会上位6名までの入賞者とする。
ただし、競歩種目と混成競技は上位4名までの入賞者とする。
(3) 年齢は本年4月2日を起算とし、19歳未満の者とする。
ただし、同一学年での出場は1回(1年度)限りとする。
[4] 市内ブロック者が出場参加資格
①市内ブロック予選会において、それぞれの種目で25位以内の者と25位と同記録の者。
②昨年度(平成22年度)京都高校30傑のうち、3年生と両丹の選手を除く、上位5位までの者。
③「第46回京都府高等学校春季陸上競技大会」において、それぞれの種目で6位以内の者。
※上記①②③のそれぞれについてはその種目に限る。
※上記②において同校の者が4名以上入っている場合、該当者すべてに権利がある。
[5] 両丹ブロック者が出場参加資格
両丹I.H要項の出場制限に記載のとおりとする。
[6] 混成競技は、平成23年4月1日以降標準記録を2種目以上突破していること。
エントリー時、申込一覧表に突破種目・記録・大会名・日時を自筆で記入すること(P を参照)。
7. 競技方法 (1) 学校対校とする。
(2) 種目得点は1位8点・2位7点・3位6点・4位5点・5位4点・6位3点・7位2点・8位1点とする。
(3) 男女別の合計得点によって学校順位を決定する。
8. 表 彰 (1) 男子総合優勝校に塚本篤之助氏杯を、女子総合優勝校に大谷裏方杯を授与する。(前年度総合優勝校には、レプリカを授与する)
(2) 男子優秀選手に藤原弘道氏杯を、女子優秀選手に辻本一郎氏杯を授与する。
(3) 種目別優勝杯
【男子の部】 100m 行待氏杯 200m 平野氏杯 400m 長瀬氏杯 800m 木村氏杯
1500m 芝田氏杯 5000m 野田氏杯 110mH 川野氏杯 400mH 塩尻氏杯
3000mSC 梅原氏杯 5000mW 前田氏杯 4×100mR 田淵氏杯 4×400mR 高木氏杯

走高跳 朝隈氏杯 棒高跳 西山氏杯 走幅跳 北野氏杯 三段跳 筒井氏杯
砲丸投 中坂氏杯 円盤投 池永氏杯 ハンマー投 澤田氏杯 やり投 安田氏杯
8種競技 吉田氏杯 優勝校部長 阿部氏杯

【女子の部】 100m 平岡氏杯 200m 關本氏杯 400m 城氏杯 800m 片岡氏杯
1500m 小山氏杯 3000m 長澤氏杯 100mH 大澤氏杯 400mH 増田氏杯
5000mW 榊岡氏杯 4×100mR 小池氏杯 4×400mR 花田氏杯
走高跳 能勢氏杯 走幅跳 塩見氏杯 砲丸投 柴田氏杯 円盤投 田中氏杯
やり投 高橋氏杯 7種競技 原田氏杯 優勝校部長 阿部氏杯

(4) 団体男女とも総合得点順位6位、トラック競技3位、フィールド競技3位まで表彰する。

(5) 個人種目は3位まで賞品、6位までに賞状を授与する。

[6] オープン競技も表彰を行う。

9. 参加料 1人1種目 500円 リレー1チーム 1200円 混成競技 2000円

10. 申込期限 エントリー入力期間は5月9日～5月19日まで。
申込書類一式(校長印要)は5月20日(金)までに必着(厳守)

11. 申込場所 ☎604-8487 京都市中京区西ノ京東中合町1 京都市立西京高等学校内 渡邊 為彦(宛)
☎:075-841-0010

12. その他
- (1) プログラムは1人1冊責任購入する(学校には1冊を無料配布)。
 - (2) 開会式は6月3日(金) 9:00に行います。
 - (3) 各賜杯は6月3日(金) 10:00までに大会本部に返還のこと。
 - (4) 宿泊に関する斡旋は行いません。
 - (5) 競技時刻は後日連絡する。
 - (6) 全天候舗装のため、スパイクのピンは9mm以下のピンを使用すること。走高跳・やり投は12mm以下のピンを使用すること。
 - (7) 本大会は写真判定(電気計時)で競技会を運営するため、腰ナンバーカードが必要となります。
※ 腰ナンバーカードは大会本部で準備する。
 - (8) ナンバーカードは、各自の登録番号とし、ユニフォームの胸・背に付けること。ただし走高跳、棒高跳出場者は背部または、胸部だけでもよい。トラック競技出場者は写真判定用腰ナンバーカード(競技者係で配布)をパンツの右側やや後方に付ける。
 - [9] リレーのオーダー用紙は、大会初日の受付時に配布する。
 - [10] 競技時間と組み合わせはアスリートランキング.comで公開する。
 - [11] 競技場の中に商品名・商社名のついた衣類・バック類を持ち込む場合は、日本陸上競技連盟規則に従うこと。また、携帯電話等の通信機器の持ち込みは禁止する。

「申し込みをする競技者は、インターネット上、及び他のマスメディアにおいて、氏名・年齢・所属・申込種目・競技結果が公表される可能性があることをご承知ください」